

卒業の認定に関する方針

「山脇美術専門学校ディプロマ・ポリシー」

建学の理念である「美と創造の精神」を基本とした、豊かな情緒と個性的な想像力を備えた人間形成のために専門知識と専門技術を習得したものに卒業を認定します。

<卒業の条件と認定>

1. 出席率が80%以上であること
2. 課題の提出は全科目100%であること
3. 学年の全科目の成績が60点以上であること
4. 学費等納付金が完済であること

これらの条件が一つでも欠けると卒業が認められません。

毎年度末に進級・卒業認定会議が行われ、全学生の出席率・成績資料を基に、進級・卒業の認定が行われます。

判定会議の結果、出席率不足については課題を与え登校することにより不足分の出席日数を補います。また、成績59点以下の科目は追試験を行います。課題提出及び追試験の判定により、再認定を行います。

<卒業制作について>

3年間の学習の集大成として、卒業作品を制作します。3年間で身に付けた専門知識・専門技術を駆使して、本校の建学の理念や教育目標にある感性豊かで即戦力となる作品を制作します。制作途中で行われる合同講評会では複数の講師陣、在学生の前でプレゼンテーションを行い、講評を受けます。